



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1279回 例会
2016.6. 10(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「我等の生業想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 鈴木政則君



老後と言うと何を想像しますか、定年を迎えてゆったり趣味などができてワクワクしますね。それとも老後の衰えを考え不安、になっていますか。皆様に平等にくる老後です。否応なく迫りくる老後ですから前向きな気持ちでのぞみ、充実した老後

生活を送りたいものです。今回は、そんな老後生活を送るにはどうすれば良いか、過ごし方について少し考えてみたいと思います。まずは何かしら趣味を持つのはどうでしょう。今まで仕事に忙しく、自分のやりたい事なんて考えた事が無い人も多くいるでしょう。自分は何にむき、何をしたいのか、考えれば考えるほど、何をすれば良いか分からなくなってしまいかもしれません。それではどうしたら趣味を見つけられるか考えてみましょう。同世代の他の人はどうやって趣味を見つけているのでしょうか。やりたい事がない場合は、友人や近所の人に聞いてみるのも良いと思います。興味がないな一と感じたとしても、とりあえずやってみたらどうでしょう。色々な習い事で、体験レッスンや体験入学などやってみるのも良いと思います。とにかく飛び込んでみるのも一つの方法です。その中には色々な出会いが生まれて、習い事や趣味に前向きになれるかもしれません。そして老後を楽しむ為には、何よりも健康が大切です。今から食生活を見直したり、運動を取り入れたりして老後に備えていきましょう。そして私がもう一つ心がけたいと思っているのは笑いです。「笑う門には福きたる」というように、笑いのあるところにこそ楽しみも生まれてきます。老後に向けて、自分の趣味を見つける為の活動も楽しい時間であり、笑顔の自分が描けるような趣味を見つけたいですね。笑いじわのたくさんあるおじいちゃん・おばあちゃんになって行きましょう。

出席報告

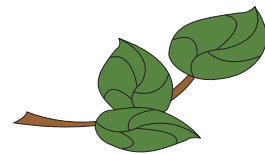
	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	21/33	63. 64%	30/33	90. 91%
今回	27/33	81. 82%	会員総数	36名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、篠木君、杉山(順)君、杉山(隆)君、田中君、山口(雅)君

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

矢野敏夫君(三島西RC)



今日の料理



中村 徹君

妊産婦死亡率が年間40例前後と諸外国のトップレベルにいる産科医療が1999年患者取り違え事件、割りばし事件をきっかけにマスコミを中心とする医療バッシングが始まり、2006年には福島県立大野病院の産科医逮捕事件をきっかけで、産科医療が日本中で成立しなくなりつつありました。

この事件をきっかけに、産婦人科医会は「産婦人科診療ガイドブック」の発刊によって、100%の標準医療を目指すとともに、と脳性麻痺児と家族の経済的負担と、自己の分析を通して、産科医療の質の向上を図る仕組みとして、「産科医療補償制度」を創設しました。

今までの医療訴訟になり易い産科医療業界の体質は「産婦人科診療ガイドブック」発刊と「産科医療補償制度」の創設で、産婦人科医療の質はさらに向上し、更には医療訴訟を減らすことにも成功しました。

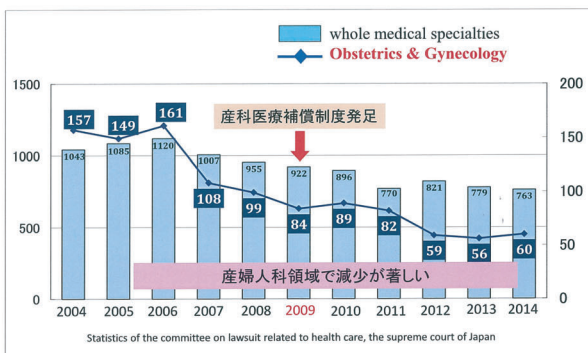
この制度は、今では世界のお手本となるまでになりました。昨年「医療事故調査制度」の発足は「産科医療補償制度」の経験から創設されました。産婦人科における死産をはじめ、医療機関に勤務する医療者が提供した医療に起因すると思われる死亡についても、院内調査に基づき、第三社機関が分析することで再発防止につなげるものがあります。

2008年 産婦人科診療ガイドライン

- 産婦人科診療の標準的な水準をEBMと産婦人科医のコンセンサスを通じて示す。
- 診療の質の向上
- 不必要なコンフリクトや訴訟を防ぐ



医療訴訟の年次推移



By Japan Council for Quality Health Care

開催日 平成28年6月3日(金曜日) ブケ東海三島
出席義務者 鈴木政則・石井邦夫・矢岸貞夫・中山和雄・岡良森・加藤正幸・服部光弥・兵藤弘昭・内田憲一・石井和郎・杉山順一・米山晴敏

司会者 石井邦夫

議題

1・プログラムについて・・・石井幹事

変更はありません。

2・さよなら例会について・杉山委員長

6月24日(金)さよなら例会について委員長がタイムスケジュール表を提示し、説明した。

内容については親睦委員会に一任された。

会費については1人2,000円で承認された。



スマイルボックス

中山和雄君:次週、次々週と検査入院の為お休みさせていただきますのでスマイル致します。鈴木会長、石井幹事、1年間お疲れ様でした。お別れ例会は欠席となりますが申し訳ありません。また、次年度もよろしくお願ひ致します。追記、先日の当クラブゴルフコンペで優勝させていただきました。会長賞もいただきました。ありがとうございました。

宮澤正昭君:1年分調整します。今日は暑いですねー。

石井和郎君:貧乏暇なしで休みが続きました。

米山晴敏君:先日のゴルフコンペでベスグロを取りました。うれしかったです。矢岸さん、巧さん、大房さんまってまあ〜す。100回記念コンペも優勝しました。仕事もしっかりします。

山本良一君:年度末となり、各クラブをガバナー補佐訪問として土屋巧事務局と廻っている最中です。あと2クラブです。いよいよ最終です。

山口辰哉君:今週、来週で不足分のスマイルをなんとかできるようにガンバります。

山口雅弘君:6月4日、中山次年度会長とIT委員会勉強会に参加してまいりました。ソーシャルネットワークを使つてのクラブのPR、マイロータリー50%以上登録など、やるべきことが多く、また、難しいと感じました。皆様のご協力をお願い致します。

原 兄多君:これでスマイル10,000円達成です。まだの方、来週お願ひします。

